

小鳥が1mまで
寄ってきます

冬の野鳥レストラン

平成27年度版



日時／平成28年1月5日(火)～2月28日(日)
時間／9:00～17:00(解説は土曜、日曜、祝日の10:00～15:00)
場所／福井県自然保護センター(本館2階森の学習室)

生き物にとって冬は食べ物の少ないシーズンです。そこで自然保護センターでは、毎年、雪がたくさん積もる冬季限定で、野鳥のためのエサ台を置いています。エサ台には、野鳥がやって来やすいように毎年、エサ台を新しくして鳥にも人にも楽しめる工夫をしています。エサは、ヒマワリのタネ、牛脂(牛のあぶら身)、クリ、カキなど鳥の好みに合わせてメニューを作っています。

● どんな野鳥がくるの？

常連客では、ヤマガラ、シジュウカラやアカゲラ、コゲラなどのキツツキなど、カラスのなかまですが、きれいなカケスも来ています。たまに来る、オオアカゲラやアオゲラ、キジに似て尾が長いヤマドリや、小鳥を狙って狩りをするハイタカ、も現れます。その他、珍客のリスやウサギ、タヌキも時々やってきます。



● どうやって観察するの？みどころは？

あたたかい室内から、窓越しに野鳥を観察します。野鳥は窓のすぐ近くまでやってくるので、肉眼で観察できます。みどころは、餌台での場所の取り合いや、違う種類の野鳥の力関係が分かります。上空に猛禽類が飛来した時の鳥たちの様子など、普段は観れない鳥の習性が観察できます。さらに屋外には、小型マイクを設置してあるため、キツツキのドラミングやタネをくちばしでつつく音や、鳴き声に羽音などがはっきりと聞こえます。



- 写真を撮影したい方には、去年から始まりました好評の撮影ボックスにて、まじかに野鳥を撮影できます。(迫力の一枚を写してください)
- 期間中の土曜日、日曜日、祝日の10:00～15:00には、野鳥の先生がガイドしてくれます。鳥の名前や習性、餌台や巣箱の作り方について詳しく聞くことができます。
- 野鳥を庭に呼ぶ方法、餌台や巣箱の作り方がわかるコーナーもあります。

● ガイドのお申込み

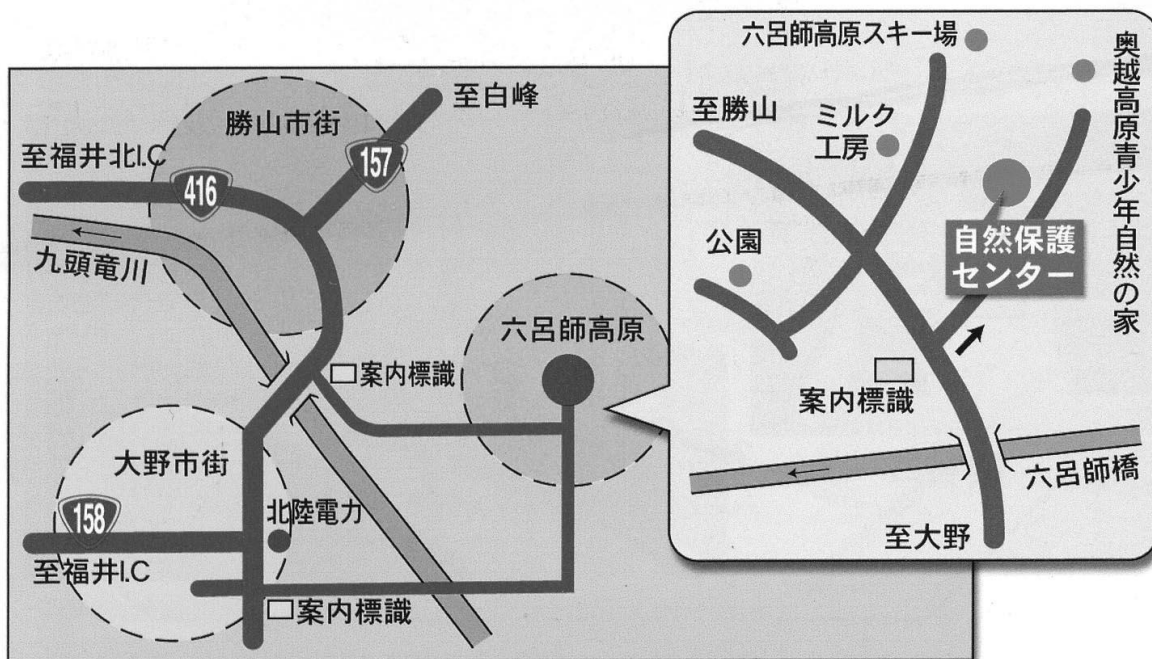
平日に10人以上でガイドが必要な場合は、自然保護センターに前日までに電話等でお申し込みください。(電話での受付は月曜日と休日の翌日を除く午前9時から午後5時)

電話：(0779) 67-1655 / FAX：(0779) 67-1656

E-mail：sizen@fncc.jp 担当：加藤

- 主催：福井県自然保護センター 共催：福井県自然観察指導員の会
協力：日本野鳥の会 福井県

●交通のご案内



■マイカー利用の場合／福井インター・福井北インターから約1時間

環境保全のため、お越しの際はアイドリングストップに御協力下さい。